



3月も中旬を過ぎ、日中は春めいてきました。いよいよ来週の19日(火)は卒業式、その3日後は修了式となります。6年生のみなさんは、入学してから6年間、積み重ねてきた歩みの中で様々なことを学び、成長してくれました。当日は胸を張って卒業証書を受け取ってほしいと思います。

学校評価アンケート結果について(2)

3月7日(木)、本年度最後の学校運営協議会を開催し、前号(あすか野小だより NO.11)でお知らせしました「学校評価アンケート結果」を受けて委員の皆様よりご意見、ご質問をいただきました。

●タブレットがコロナ禍に導入されたが、コロナがあけたら変わるのか?自分のクラスだけでなく、隣のクラス、他府県の同年代の子たちとの交流とかにも使えるのでは。⇒ICTの積極的な活用は市や県、国の方針でもあり、タブレットについては、「思考し、表現する子どもの育成～協働的な学びにつながるタブレットの活用を通して～」という本校の研究主題にもなっており、今後も多様な活用法を模索していきたいと考えます。●タブレットの使用に関わってSNSの課題(ネット上でのいじめなど)も指摘されているが、それについて学ぶ機会が学校でもあるのか?⇒ICTの活用で様々な学習形態の広がりが可能となる一方で、安全性についての懸念も生じています。今年度は、ICT支援員がネットリテラシーについて、学年に応じた授業を実施しました。また、トラブルが起きた時は都度、担任から指導しています。●あいさつの(肯定的な)評価で、子どもは約90%、先生と親は約60%となっている。この差は何かと考えたとき、子どもは友だちどうしで「おはよう」「バイバイ」すると、あいさつできているという判断なのではないか。あいさつについては、ほとんど家庭のしつけだと思う。家庭で毎日繰り返すことで身に付いてくると思う。

●あいさつについて、見守り活動をしている時に、3年生の子が毎日「お疲れ様です。今日もありがとうございます。」と言ってくれるのがうれしい。それを励みに頑張っている。そのことを子どもたちに伝えてほしい。●自分からあいさつするのは難しくても、こちらからあいさつすると、返してくれる子は多いように思う。友だちといっしょにしていると、大人に対してなかなか声が出せないこともあるのでは。⇒あいさつは「あいさつ運動」などのキャンペーンのときだけするのではなく、毎日の習慣になることが大切です。それを子どもたちにも繰り返し伝えたいと思います。

●児童の主体的な行動やコミュニケーション力について、教職員で評価が下がっているが、どのような要因があるのか気になる。⇒主体的、対話的で深い学びの実現を目標にしており、教師が思い描いているところに達していない実態があると見ています。教師自身が話すぎている部分もあり、子ども主体の学びをもう少し引き出していく必要があるという反省と期待が数値に表れているとも言えます。方策として、例えば総合的な学習で外部講師にも指導を得ながら、グループでの探究的な学習を通して対話的に学びを深めています。6年生の平和学習では、子どもたちが1年生から5年生の教室で出前授業を行い、自分たちが学んだことを分かりやすく伝えていく力も養っています。

●地域学校協働活動と保護者があまり結びついていないと感じる。●PTAからも広報していき、保護者が参加できる仕組みをもっと作れたらと思う。●見守り活動では、保護者の参加が増えており効果も出ている。

今回のアンケートについて貴重なご意見を賜り、ありがとうございました。今後に生かしたいと考えています。なお、紙面の都合上、割愛させて頂いた部分もありますことをご了承ください。

バトンタッチセレモニー



2月29日(木)に「バトンタッチセレモニー」(6年生から学校の伝統を引き継ぐ行事)が行われ、ふれあいホールからの中継で、運営委員の児童が中心になって進めてくれました。まずは、1~5年生から6年生へのはなむけの言葉や歌(事前録画したもの)を各教室で視聴。学年毎に全員で合唱しながら「運動会や音楽会で6年生がかっこよかったです。」「ふれ合いタイムでいっしょに遊んでくれてありがとう。」など、6年生へのあこがれや感謝の言葉を贈りました。感動的な演出でメッセージを受け取った6年生の教室では拍手がわきおこりました。また、6年生からは、小学校での思い出を語りながら、合唱「ひまわりの約束」にのせて「小学校生活を楽しんで、お互いにはげまし合い、すばらしいあすか野小学校にしてください。」などの言葉が下級生に贈られました。続いて、縦割り班でお世話になった6年生に、1~5年生の感謝の手紙の贈呈。見開きに大きな花束の絵が描かれ、その中



に一人ひとりのメッセージカードがはられている手紙が5年生(代表児童)より贈られました。そして最後に、6年生から5年生へ「伝統の灯」がバトンタッチされました。

~1年生が6年生に感謝を伝えるに~

後日談があります。1年生が、この1年間、とてもやさしくお世話をしてくれた6年生に直接、感謝の気持ちを伝えようと、3月に入ってから、朝のあすか野タイムの時間に、6年生教室を訪れました。「いつもやさしくしてくれてありがとうございました。」「1年間、そうじに来てくれてありがとうございました。」「ありがとうの気持ちでいっぱいです。」「お礼の気持ちをこめて、しおりを作りました。」など、しっかりと感謝の気持ちを伝え、自分たちが作ったしおりを手渡しました。ここでも、6年生から笑顔で拍手がわきおこり、とても温かい空気に包まれました。



【主な予定】

- 保護者の皆様や地域の皆様には、毎日の見守り活動をはじめとして、様々な形で本校の教育活動にご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。
- 来年度も、本校教育活動へのご支援ご協力をよろしくお願い致します。
- 4月8日(月)始業式
- 10日(水)給食開始(2~6年)
- 11日(木)第44回入学式
- 16日(火)給食開始(1年)
- 18日(木)全国学力・学習状況調査(6年)
- 22日(月)短縮A校時
家庭確認・個人懇談
~26日(金)

